

なぜ ユニットの掃除してパンくずや油分を含んだ水分を除きます。

所要時間 準備に5分。 完了まで棚1つにつき10分。

時間帯 量が少ない時間帯。

ハザードアイコン  **化学物質**  **電気**  **高温表面**

工具と消耗品



清潔なタオルバケツ



汚れたタオルバケツ



小物洗浄ブラシ



エコラボ
高温パッドホルダー (マルチユースパッドおよびユニバーサルパッド付き)



KAY(R) QSR
スーパーコンタクトクリーナー



KAY(R) SolidSense
万能超濃縮液 (APSC)

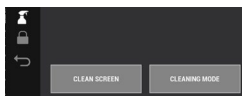


KAY(R) 過酸化マルチ表面クリーナー & 消毒剤

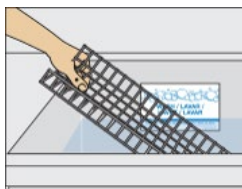
ナビゲーション: Home screen > GO menu > Clean icon (spray bottle) > Cleaning Mode

手順

- 1 クリーニングモードの起動**
クリーニングモードをタップし、棚が冷えるのを待ちます。"掃除しても安全"と表示されます。約20分



- 2 トレイとラックの清掃**
トレイとラックを3つに仕切られたシンクまたは食器洗浄機に運びます。



- 汚れがひどい場合は、トレイとラックにKAY(R) QSR スーパーコンタクト・クリーナーを事前にスプレーし、10分間浸漬させます。
- 小さな洗浄ブラシを使い、付着した土を取り除きます。
- 洗って、すすいで、消毒します。
- 自然乾燥させてください。

注:
ラックは4時間ごとに清掃すること。

- 3 クリーニングツールのセットアップ**
清潔なバケツに熱い (110-120° F) KAY(R) SolidSense APSC 溶液を入れます。



パッド付き高温マルチユースツールをKAY(R) SolidSense APSC溶液に浸し、余分な溶液をパッドから振り落としてユニットへの損傷を防止します。

- 4 清潔な棚**
各UHCキャビネットの棚の内側を、パッド付きの高温マルチユースツールでこすります。



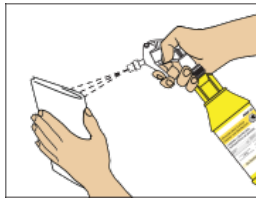
- 5 内部のすすぎと消毒**
白いユニバーサルパッドと清潔な除菌剤を染み込ませたタオルを使用して、UHCの棚を拭き取り、すすぎます。



メンテナンスクリーニング(続き)

6 清潔な外観

除菌剤を染み込ませた清潔なタオルにKAY(R) 過酸化物質マルチサーフェスクリーナー&消毒剤をスプレーし、本体の外側を拭きます。タオルを汚れたタオルバケツに捨てます。



7 クリーニングモードの終了

戻る矢印をタップし、緑色のチェックマークをタップしてクリーニングモードを終了します。



注：通常運転に戻るには、棚を再加熱する必要があります。約35分かかります。